

info-pack

株主の皆さまへ

第61期中間事業報告書
(2021年4月1日～2021年9月30日)



株主の皆さまへ

President's Message



代表取締役社長

笈井 義彦

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
第61期中間事業報告書（2021年4月1日から2021年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

第2四半期連結累計期間の連結業績としましては、連結売上高224億27百万円（前年同期比1.2%減）、連結営業損失3億35百万円、連結経常損失1億71百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失1億7百万円となりました。

当上期におきましては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が長期化したことにより、個人消費が低迷し企業活動も制限を受け、景気は極めて厳しい状況にありました。当社グループが属する業界においては、世界的な環境問題への意識高揚による脱プラスチック化、レジ袋有料化などの事業環境の変化やコロナ禍の外出自粛によるインターネット通販の拡大、テイクアウト・フードデリバリー需要増加などの消費行動の変化が従来以上に大きくなっています。

当社グループは「お客様のニーズに迅速かつ確にお応えする」という基本理念に則り、2022年4月施行予定の「プラスチック資源循環促進法」に対応した新しい環境配慮型商品の開発に着手いたしました。また、下期におきましては、11月2日開催の取締役会において、株式会社グローバルブランドの株式を取得し子会社化することについて決議いたしました。同社は海外物流事業及び越境EC事業を行って成長している企業であり、子会社化することで、グループ全体の企業価値向上とグループの発展に寄与するものと考えております。

今後も当社の活動へのご理解とご支援を引き続き賜りますようお願い申し上げます。

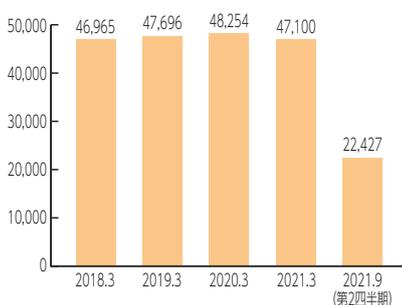
2021年12月

営業の概況

General Condition of Business

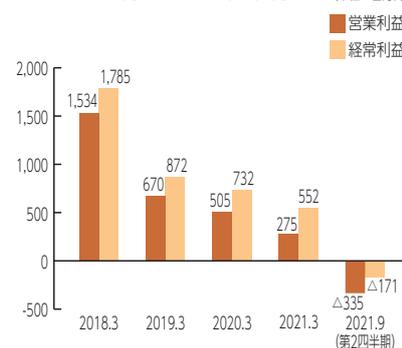
●連結売上高

(単位：百万円)



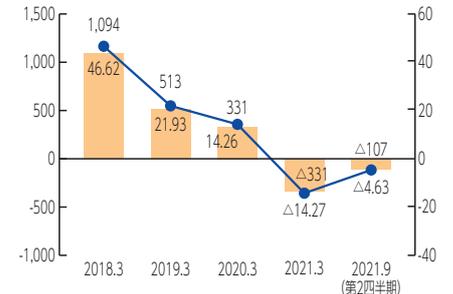
●連結営業利益・連結経常利益

(単位：百万円)



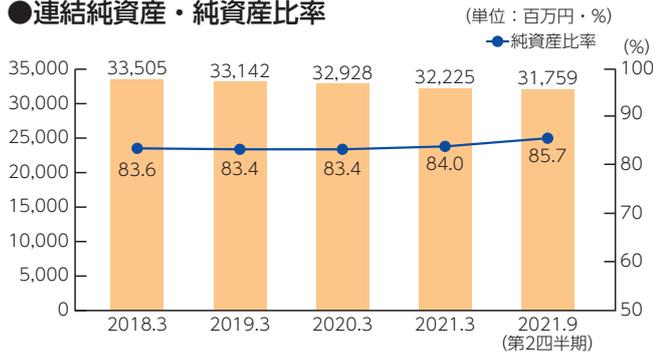
●親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益・連結1株当たり当期(四半期)純利益

(単位：百万円・円)



記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

● 連結純資産・純資産比率



● 連結1株当たり純資産額



事業セグメントの概況

General Condition of Business Segments

■ (紙製品事業)

連結売上高41億円
(前年同期比13.6%増)

紙製品事業は、当社創業以来の主力事業としてオリジナルブランドの紙袋、包装紙、紙器を中心に販売しております。紙袋については、営業を再開されたお客様の需要回復により大幅に売上が伸びました。また、引き続き好調なテイクアウト・フードデリバリー資材、通販資材などの紙器と合わせ、紙製品全体の売上は大きく増加しました。



■ (化成品・包装資材事業)

連結売上高126億77百万円
(前年同期比1.6%増)

中核の化成品・包装資材事業においては、市場と顧客ニーズに適した商品開発と拡販に取り組みました。化成品事業においては、レジ袋有料化による使用量減退などにより売上は減少しました。包装資材事業では、食品流通業界向けの環境配慮型商品の開発と拡販に継続して注力した結果、売上は増加しました。



■ (店舗用品事業)

連結売上高56億48百万円
(前年同期比14.5%増)

店舗用品事業は「店舗及びオフィスで使用するあらゆるものが揃う」をコンセプトに事業展開しております。当期はコロナ禍の新たな感染予防対策商品など新規の需要創出もありましたが、前期需要が旺盛であった衛生用品の売上が大幅に減少しました。



■ 新商品のご紹介

New Products

1. 木製カトラリー

脱プラ化の加速で人気の木製カトラリーです。天然の木材を使用し燃えるゴミとして廃棄できる、環境に配慮した商品です。1本ずつ個包装されているので衛生的です。



▲木製カトラリー

2. バイオマス傘ポリ

生物由来の有機資源を原料としたバイオマス成分を10%含んだ傘用のポリ袋です。主原料のサトウキビは、育成時に光合成をして大気中のCO₂を吸収するため、石油化学由来の原料と比較すると大幅なCO₂の削減に貢献します。



▲バイオマス傘ポリ

3. バガスキッチンペーパータオル 中判

バガスを約50%使用した環境にやさしいキッチンペーパータオルです。食品衛生基準を満たしているため、野菜の水気取りなどにもお使いいただけます。



▲バガスキッチンペーパータオル 中判

1. プラスチック資源循環促進法への対応

当社はプラスチック資源循環促進法への対応についてご案内を強化しております。

プラスチックごみの削減とプラスチック製品のリサイクルの促進を目的とした、プラスチック資源循環促進法が2022年4月より施行される予定です。環境や生態系に悪影響を及ぼすプラスチック製品の製造・提供・廃棄量を削減するため、特定12品目のプラスチック製品について有料化や再利用、代替素材への切替などの対応が求められます。環境省はこの特定12品目にプラスチック製のフォーク、スプーン、ナイフ、マドラー、ストローを定めています。

まず当社の「シモジマオンラインショップ」では、専用ページを開設しました (<https://shimojima.jp/shop/pages/ecocutlery.aspx>)。同ページでは法令に関するご案内のほか、プラスチック素材に代わる、木製・紙製・バイオマス素材使用のアイテムの品揃えを拡充しており、お客様よりご好評をいただいております。

また当社は、専用カタログ「脱プラ宣言!!」を製作し、関連商品の一覧性を高めた紙面を展開しております。

さらにテイクアウト・デリバリーに関連する紙コップや無料配布可能なレジ袋なども同時にご紹介しており、必要な資材を当社の通販サイト「シモジマオンラインショップ」にてご購入いただけるようになっております。



▲専用カタログ「脱プラ宣言!!」

2. 東京「CafeRes Japan2021」、大阪「FOOD STYLE kansai2021」に出展

長引くコロナ禍での食分野の消費行動として、宅配やデリバリーサービスの充実が飲食業界に定着しており、コロナが終息してもなお「テイクアウト・デリバリー」の需要は益々高まっていくものと思われま

す。このような状況下、当社は「CafeRes Japan2021」（東京ビッグサイト、6月9日～11日）、「FOOD STYLE kansai2021」（インテックス大阪、6月15日～17日）にそれぞれ出展いたしました。『環境配慮・機能的重視・保存機能を備えたフード容器に注目』をテーマに、環境に配慮した脱プラ商品、機能的、保存性の付加価値のついた食品容器を中心に展示いたしました。

使用後はそのまま捨てることのできる紙製のランチボックスや曇らずに内容物を見ることが出来る窓付ガゼットパック、チャック機能が付いたクラフトチャック付スタンドなど、環境へ配慮しながらも利便性を追求した商品を紹介し、大変ご好評いただきました。

今後も社会のニーズに対応した商品開発により販売拡大と社会的貢献を図ってまいります。



▲「CafeRes Japan2021」の展示ブース

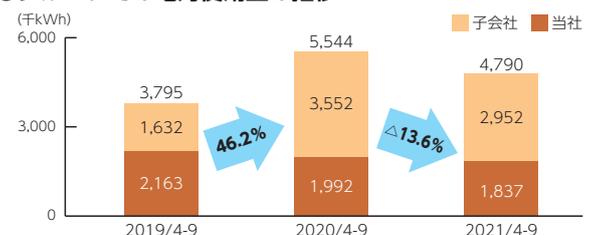
3. グループでの電力消費状況

当社では、電力消費の抑制をCSR上の重要課題として取り組んでおります。具体的には、従業員が節電活動を行っているほか、LED導入等を適宜進めています。

今期におきましては、当社単体での消費電力量は、1,837千Kwhとなり、7.8%の減少となりました。また、当社は、設備面積当たりの消費電力量を原単位としておりますが、当社単体での原単位は、38.16Kwh/m²となり前年同期比で13.1%の減少となりました。他方、グループの消費電力量は、4,790千Kwhとなり、前年同期比で13.6%の減少、原単位はグループ全体で39.74Kwh/m²となり、4.9%の減少となりました。

当社としましては、今後もエネルギー消費の削減に努力してまいりたいと存じます。

●グループでの電力使用量の推移



※1. 賃借店舗・事業所での電力使用量も含まれています。
 ※2. 千kWh未満及び小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。

会社の概要

会社名	株式会社シモジマ
英訳名	SHIMOJIMA Co.,Ltd.
創業	1920年
設立	1962年4月26日
資本金	1,405百万円
本社	東京都台東区浅草橋五丁目29番8号 TEL 03-3864-0061(代表)
従業員数 (2021年3月31日現在)	(連結)807名(就業員数) (単独)627名(就業員数)

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行済株式総数	24,257千株
発行可能株式総数	67,000千株
株主数	4,711名

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	(連絡先) 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所 (第一部)
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。但し、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
公告の掲載URL	https://www.shimojima.co.jp

役員一覧 (2021年9月30日現在)

代表取締役会長	下島 和光
代表取締役社長	笠井 義彦
常務取締役	下島 公明 (上席執行役員経営企画室長)
常務取締役	下島 雅幸 (上席執行役員管理本部長兼人事部長)
取締役	小野寺 仁 (上席執行役員商品統括本部長)
取締役	川原 利治 (上席執行役員営業統括本部長)
社外取締役	梅野 勉 (独立役員)
社外取締役	岩崎 剛幸 (独立役員)
社外取締役	金井 千尋 (独立役員)
常勤監査役	古橋 孝夫
常勤監査役	肥田 耕一
社外監査役	佐藤 裕一 (独立役員)
社外監査役	榎本 峰夫 (独立役員)
上席執行役員	下島 謙司 (グループ管理室長)
執行役員	加藤 吉信 (管理本部副本部長兼経理部長)
執行役員	服部 進吉 (営業統括本部副本部長)
執行役員	島田 浩一 (営業統括本部副本部長)
執行役員	大貫 学 (商品本部長兼品質管理部長)
執行役員	渡辺 昭一 (営業統括本部副本部長)

当社は、2014年6月24日より執行役員制度を施行しています。

株主優待制度のご案内

当社では、株主様への感謝のしるしとして、下記のとおりで株主優待制度を設けております。当社グループの取り扱い商品（家庭で使用される雑貨）を贈呈いたしております。株主の皆さまにおかれましては、当商品をご愛用いただき当社グループの事業に対するご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

- 対象
毎年3月31日現在の当社株主名簿に記録された、当社株式を100株以上ご所有の株主様
- 優待内容
1,000株以上ご所有の株主様に対して、一律に希望小売価格5,000円相当の当社取り扱い商品で家庭で使用される雑貨類詰め合わせを1セット贈呈。
100株以上1,000株未満ご所有の株主様に対して、一律に1,000円のクオカードを1枚贈呈。
- 発送時期
毎年、6月中旬より順次発送

以上



(写真は2021年度の株主優待品です。内容は変更することがございます。)

株式会社 シモジマ

〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-29-8
TEL.03(3864)0061(代表) FAX.03(3865)4470
URL <https://www.shimojima.co.jp>



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本報告書は以下のような環境配慮をして印刷・製本しています。
製版工程では、使用後に廃材となるフィルムを使用しない、ダイレクト製版 [CTP (Computer to Plate)] を用いています。
印刷工程では、VOC (揮発性有機化合物) の発生が少なく生分解性に優れた植物油インキを使用しています。